



新「黒羽中学校」が開校し、新生活スタート（関連記事4ページに掲載）

★振り込め詐欺にご注意

最近、振り込め詐欺・詐欺未遂が続発しています。振り込め詐欺の電話や身に覚えのない架空請求のハガキが届いたら、すぐに総務課総務防災係へご相談ください。差出人には絶対に連絡しない!!

総務課総務防災係 TEL (23)1111

● 主な内容 ●

総合	2~5
津久井富雄市長就任	
こども手当支給開始	
新「黒羽中学校」開校 ほか	
イベント特集	6
お知らせ	6~16
統計・図書館	16
ハーモニーホール	17
フォトスケッチ	18

通常業務（平日：月～金曜日） 午前8時30分～午後5時15分

市民憲章 わたしたちは 自然を愛し 環境をととのえ 大田原を美しいまちにしましょう

市役所総合案内（代表） TEL (23)1111 大田原市ホームページ <http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>



津久井富雄市長が就任



津久井富雄市長

市長就任あいさつ

このたび、第6代大田原市長に就任いたしました津久井富雄です。

3月14日に執行された市長選挙においては、市民の皆様をはじめ各方面からの力強いご支援をいただき、当選の栄誉に浴することができました。誠に光栄の至りであり、皆様方に心から深く感謝申し上げますとともに、あらためて、その職責の重さに身の引き締まる思いがしております。

7万8000市民の負託を受け、決意を新たにし、市議会議員時代や県議会議員時代に培った知識や経験、さらには企業経営の積極的かつ戦略的な感覚を活かし、大田原市政の刷新に全身全霊、持てるすべての力を傾注し大田原市勢の発展と市民福祉の向上を期してまいる所存でございます。

さて、私はこのたびの選挙で、大田原の未来を考える「つくい富雄のチャレンジ」と題して、まちづくりの基本的な6点の重点項目をご提示させていただきました。これは、新たな視点でさらなる大田原市の飛躍と大田原市民の幸せ感の向上を目指したものであります。

まず、一点目ではありますが、市の未来を担う子育ての支援でございます。子どもを健やかに生み育てる環境づくりの施策を総合的に推進してまいります。

二点目は、高齢者や障害者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちづくりでございます。医療・福祉・介護の充実を図り、高齢者や障害者に優しい福祉のまちづくり積極的に進めてまいります。

三点目は、地方主権時代の到来に備えて「おおたわら改革」を進めてまいります。財政改革とともに真に必要な事業を選択する事業仕分けを行います。

四点目は、緊急雇用経済対策の推進であります。国、県の制度を積極的に活用した市の雇用支援対策を進めてまいります。

五点目は、産業振興として「おおたわらブランド」の確立を進めてまいります。生命、環境、情報産業を

三本柱とし、産・学・官連携による新大田原市産業の確立を図ってまいります。

六点目は、医療と健康のまちづくりを積極的に展開してまいります。健康増進と予防医学の総合的な推進を図るとともに、国際医療福祉大学・地域医療機関と連携した市民のための医療と健康の最先端のまちづくりを進めます。

この緑豊かで清流のふるさと大田原市のまちづくりのために、市政の責任者として自ら先頭に立ち全身全霊を尽くして責任を全うしていく覚悟であります。

地方主権時代にあつて、あらためてその主役、主権者は市民の皆様であることを宣誓し、市長就任のあいさつとさせていただきます。

津久井市長が初登庁

3月14日に行われた大田原市長選挙で初当選した津久井富雄市長が第6代大田原市長に就任しました。

津久井市長は4月8日午前9時、市役所正門前に到着し、大勢の市民の皆様や市議会議員、市職員の拍手に迎えられ、正面玄関前まで笑顔で歩を進めました。玄関前で市職員か



市職員から花束を受け取る津久井市長

ら花束を受け取った後、大きな声援を背に庁舎に入りました。

午前9時30分から総合文化会館ホールで市職員を前に初訓示を行い、この中で津久井市長は「公約を実現するために、あらゆる努力をするつもりです。市民の皆様が安全な環境で安心を醸成し、一人一人の幸せ感が向上するよう共に働いていきたいと思います。」と訴えました。



市職員を前に就任のあいさつをする津久井市長

問い合わせ

秘書課秘書係

TEL (23) 8932

子ども手当受付開始

●支給対象者 平成22年4月1日現在、中学校3年生（平成7年4月2日以降生まれ）までのお子さんを養育する方

●手続き 左の表のとおり

支給対象者	手続きの内容
中学1年生までのお子さんがある保護者	手続きは必要ありません。
中学2年生または3年生のお子さんがある保護者で、小学生以下のお子さんがある方	手続きが必要になります。申請に必要なものをそろえて、こども課までお越しください。
中学2年生または3年生のお子さんがある保護者で、小学生以下のお子さんがいない方	
所得制限により児童手当を受給していなかった保護者	
児童手当が支給停止となっている方（平成22年2月の児童手当等定期払時に入金が確認できていない方）	

※公務員の方は勤務先のお問い合わせください。

●支給額 子ども一人につき

月額1万3000円

●受付期間 9月30日（木）まで（土・日・祝祭日を除く。ただし、

5月20日までに手続きをされますと6月10日に手当が支給となります。）

●受付時間

午前9時～正午、午後1時～5時

●受付場所 市役所東別館こども課

●申請に必要なもの

・印鑑

・受給者名義の保険証

・受給者名義の通帳

●問い合わせ

こども課子育て支援係

TEL (23) 8932



子育てチケットを利用して子育て支援にご協力を

市では、市民総参加による子育て環境向上のため、平成19年10月1日から「子育て支援券（通称…子育てチケット）事業」を実施しています。

●新たな取扱店

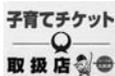
子育てチケットの取扱店は、新たに次の1店舗が追加となり、4月16日現在で538店舗となりました。

【大田原地区】

ココス大田原店（末広）

●ご使用上の注意

子育てチケットは、公共料金の支払いには使用できませんので、ご理解、ご協力をお願いします。



市長賞を受賞した比嘉真美子選手（沖縄・本部高等学校）

第9回日韓対抗中学・高校生ゴルフ選手権大会

第9回日韓対抗中学・高校生ゴルフ選手権大会が、3月30日から4月1日まで、那須野ヶ原CC（南金丸）で開催され、両国とも中学生男女各2名、高校生男女各4名が参加し熱戦を繰り広げました。

大会に先立ち3月28日には開会式が行われ、両国の選手同士が互いの健闘を誓い合うとともに、記念品の交換を行いました。

●問い合わせ
商工観光課商業振興係
TEL (23) 8709



●子育てチケット取扱店募集

登録は随時受け付けています。ぜひご加盟ください。

・旧金券（500円券）は、使用期限を発行日から1年以内としていました。暫定措置として、その使用と換金ができるようにしていますので、引き続きご利用いただけます。



日本男子団体の表彰式の様子

大会の結果は、3日間合計で団体戦男子は日本の勝利、女子は惜しくも敗れました。また、各国の優秀選手男女各1名に大田原市長賞が授与されました。

●大会結果

○第1日目 フォーボール・マッチプレー

【男子団体】日本5・1 韓国

【女子団体】韓国4・2 日本

○第2日目 フォーサム・マッチプレー

【男子団体】日本4・2 韓国

【女子団体】日本3・3 韓国

○第3日目 シングル・マッチプレー

【男子団体】日本7・5 韓国

【女子団体】韓国7・5 日本

○3日間合計

【男子団体】日本16・8 韓国

【女子団体】韓国14・10 日本

○市長賞受賞者（敬称略）

日本男子 浅地洋佑

日本女子 比嘉真美子

韓国男子 李 昌祐

韓国女子 白 知熹

●問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL (22) 8017

黒羽地区の4中学校
合同閉校式

3月30日

3月30日、ピアートホールで統合により閉校する川西中学校・黒羽中学校・須賀川中学校・両郷中学校の合同閉校式が行われました。

式には、各中学校の生徒266名のほか教職員、PTA、地域住民の方約200名が出席しました。

市長、議長のあいさつに続き、生徒を代表して須賀川中学校の佐藤駿君があいさつを行いました。思い出の詰まった学校がなくなるのは寂しいとしながらも、新しい学校に、新たな歴史を刻んでいく決意を力強く述べました。

続いて、中学校ごとに生徒全員がステージに上がり、最後の校歌を斉唱。その後、4校の校長先生が各学校の校旗を小沼教育長へ返還。最後に、教育委員会の蛭田委員長が閉校宣言を行い、各校63年の歴史に幕を降ろしました。



生徒代表あいさつを行う佐藤駿(さとうしゅん)君



小沼教育長(当時)に黒羽中学校の校旗を返還する鈴木校長(当時、右)



閉校宣言を行う蛭田委員長

問い合わせ

教育総務課総務係

TEL (98) 7111

新「黒羽中学校」開校式

4月3日

4月3日、新市建設計画に基づき平成18年度から4年計画事業として整備を進めてきた新「黒羽中学校」の開校式が同校屋内運動場で行われました。式には、2・3年生の生徒や教職員のほか関係者約680名が出席しました。

市長、議長のあいさつに続き、生徒を代表して3年生の弓座遥さんがあいさつ。「文武両道の精神で心身

ともにたくましい生徒になれるよう努力します。統合された4校のそれぞれの伝統を受け継ぎながら、新しい伝統を築いていきます。」と決意を誓いました。

小沼隆教育長から高信洋一校長に新しい校旗が渡された後、シンガーソングライターのさたまさしさんが作詞・作曲した校歌「約束をしよう」が生徒の皆さんの斉唱により披露されました。

午後には、開校を記念して市民の皆様を対象とした見学会が開かれ、約2500名の方が訪れました。

生徒代表あいさつで決意を誓う弓座遥(ゆみざはるか)さん



小沼教育長(当時)から新しい校旗を受け取る高信校長(右)

4月9日には入学式が行われ、12学級、384名の生徒が新しい学校で新生活のスタートを切りました。



全校生徒の斉唱による校歌披露

問い合わせ

教育総務課総務係

TEL (98) 7111

- 校歌
- 約束をしよう
作詞・作曲 さたまさし
- 一 歴史ある町に暮らし心ある人になるう約束をしよう
強い夢を持つとう本心に強い夢ならきつと叶うから
 - 二 美しい自然の中で誇りをもって生きる約束をしよう
強い人になるう本心に強い人とは心優しい人
 - 三 黒羽中学校ここに友と集う約束をしよう
美しい人になるう美しい人とは心清き人
私たちが黒羽の子約束をしよう

「広報おおたわら」に対する ご意見ありがとつございました

市では、より良い広報紙づくりのため、毎年10名の方に「広報モニター」をお願いしています。平成21年度もモニターの皆様から貴重なご意見をいただきました。その一部をご紹介します。

記事の内容で、お気付きの点がありましたか？

- 国保税率改定がどう変わったか分かりづらかった。標準世帯の例などを出すと、より分かりやすかったのではない。(5月1日号)
- 新型インフルエンザ「対策本部設置」の記事は良かった。特に「咳エチケット」は参考になった。ただ、感染を防ぐための基礎知識が一番大切だと思うので、この記事をメインにしてまとめた方が良かったと思う。(5月15日号)
- 「ごみの正しい出し方にご協力を」の記事で、収集しない場合の具体例を記載すると分かりやすかったと思う。(6月1日号)
- 新年度最初の広報ということで、市の予算、事業、組織の変更など、難しい記事が多く、分かりづらかった。(4月1日号)
- 「お笑いライブスペシャル」ゲストのU字工事のプロフィールが2度掲載されていたが、繰り返しなくともいいのでは。(10月1日号)
- 市民憲章に関する作文は、若い人

文章表現で分かりにくいところがありましたか？

- 定額給付金と子育て応援の記事で、一番気になる支給対象の説明が分かりづらかった。箇条書きで説明した方が良かった。しかし、絵による「受け取るまでの流れ」と「Q & A」は分かりやすかった。(4月1日号)
- 道路開通の記事内で「供用開始」などの専門用語が多用されていたが、分かりやすい用語にした方がよい。(4月15日号)
- 全体的に、記事内容を丁寧に伝えようとするあまり、文章が重い感じがする。(5月1日号)

写真やデザイン・レイアウトでお気づきの点がありましたか？

- 市役所の終了時刻変更の記事で、変更前、変更後の時間の色を変えない方が見やすい。この変更は市役所全般を指しているので支所出張所については載せる必要はないと思われる。(2月15日号)
- 市民が写っている写真を見ると、市民のための広報と感ずる。(5月1日号)
- 各地域の花市の風景は良く表現されていた。どんと祭りの写真はもう一工夫欲しかった。(2月15日号)
- 表紙のブルー地に黄色の文字は少し見にくい。(4月1日号)
- 道路開通のテープカットの写真は昔からの定番で、残す必要はあるが、広報の表紙には合わないと思う。(4月1日号)
- 表紙のレイアウトがいつも同じで新鮮味がない。固定せずに記事に合わせてレイアウトも変化させては。(8月15日号)
- 表紙の写真をもっと大きくしたり、2枚入れたり。また、写真の説明文字を大きくしたり、読みたくなる生きた表紙に。(8月15日号)
- 新聞とくらべて行間が狭いため、読みづらい。文字の大きさを含めて見直しが必要だと思つ。(1月1日号)
- 成人式のフォトスケッチ、写真が小さくて感動が伝わってこない。大きな写真が良いと思う。(2月1日号)

今後、広報紙にどのような記事の掲載を希望しますか？

- 今の広報は一方通行。市民参加型の広報が良いと思う。「市民からの

便り、トピックス、おもしろ写真、思い出など色々な情報を募集したり、集めたりすると良いのではないか。(3月15日号)

● 市民が感じている声など、気軽に伝えられるコーナーなどがあるといいと思う。(4月1日号)

● 編集後記の様な場所を作って、広報発行して何年目だとか、色々なことを記述すればおもしろいと思う。(1月1日号)

その他、お気付きの点があれば自由にお書きください。

- フォトスケッチは、毎号楽しい。市の活動や、市民の日常の暮らしなど、いろいろな角度からのスケッチを。(4月15日号)
- 広報綴り込みファイルの全国青少年アウトドア綱引の写真は素晴らしい。生きているようだった。(4月1日号)
- 年齢、性別、暮らし方など異なる、あらゆる市民に読んでもらえる広報づくりを期待している。(4月15日号)
- 大田原市の子育て支援などは、かなり評価できる。子育て中の娘の話では、他市から引っ越してきたお母さんが、とても喜んでいたり。(4月1日号)

問い合わせ

秘書課広報広聴係
TEL (23) 8700



大田原市街かど美術館開催 「第19回絵画・版画・彫刻展」

期 日

5月15日(土)～23日(日)

時 間

午前10時～午後4時30分
(最終日は午後3時閉館)

●場所・展示内容

【メインギャラリー】個展会場

・マルビシ(株)田島昌彦・(絵画)

・大田原郵便局(岩佐徹氏・版画)

・ユーアイ館(上條陽子氏・絵画)

・いわいや(富田眞州氏・彫刻)

【アンテナギャラリー】

・東武宇都宮百貨店大田原店

各作家の作品を数点ずつ展示

【ストリートギャラリー】市内33店舗



昨年の街かど美術館にて作家から説明を受ける中学生

に各作家の作品を展示

●ボランティアの募集

街かど美術館をもっと楽しんでいただくため、作品の飾り付けや片付けのお手伝いをしていただける方を募集中。

■問い合わせ

企画政策課政策担当

TEL(23) 8701

街かど美術館運営委員会

(会長 下地)

TEL(23) 5446

「芭蕉ウィーク」イベント開催

松尾芭蕉が「おくのほそ道」の行程で黒羽地区に逗留した5月21日から6月3日までを「芭蕉ウィーク」として次のとおりイベントを開催します。

●期 間

5月21日(金)～6月3日(木)

●イベント内容

【旧浄法寺邸での展示・販売など】

○日 時

5月22日(土)・23日(日)
29日(土)・30日(日)

○場 所

旧浄法寺邸(芭蕉公園内)

○内 容

・芭蕉関連の展示(滞在日程、当時の旅支度・食・農業、芭蕉関連商品) 紙芝居上演

・絵本販売(『黒羽へようこそ芭蕉さん』500円)

【321年前にタイムスリップ 芭蕉気分で芭蕉の里を散策】

○内 容

321年前に芭蕉さんが黒羽を訪れた気分です。ウォーキングにて散策。コース途中の史跡では、当地の観光ボランティア「ふるさとを知る会」による解説もあります。また、芭蕉さんの生きた江戸時代の文化である「江戸しぐさ」についての講演もあります。

○日 時

5月21日(金)

午前9時～午後1時(小雨決行)

○集 合

午前8時45分 市役所黒羽庁舎

○行 程

黒羽庁舎↓河岸跡↓堂川プロムナード↓常念寺↓明王寺↓鮎の碑

○参 加 費 用

500円(昼食代・保険料として)

○募 集 人 員

40名(市外在住者も可)

○参 加 費 用

500円(昼食代・保険料として)

○募 集 人 員

40名(市外在住者も可)

○参 加 費 用

500円(昼食代・保険料として)

○募 集 人 員

40名(市外在住者も可)

○参 加 費 用

500円(昼食代・保険料として)

○募 集 人 員

40名(市外在住者も可)

○参 加 費 用

500円(昼食代・保険料として)

○募 集 人 員

40名(市外在住者も可)

4時30分まで)

申し込み・問い合わせ

大田原市観光協会

TEL(54) 11110



昨年の芭蕉ウィークに行われた「芭蕉さんの生活ちょっと体験ツアー」

ピアートホールの電話番号が変わります

ピアートホールの電話番号が5月1日から次のように変わります。おかけ間違いのないようご注意ください。

(旧) 59 - 0855
↓
(新) 59 - 0856

※なお、黒羽図書館の電話番号はこれまでどおり TEL 59-0855です。

水道メーター交換日程表

●交換時間 午前8時～午後5時

期 間	実 施 地 区
5月中旬 ～6月上旬	大田原地区：山の手1丁目、住吉1・2丁目、紫塚1・2・3・4丁目、末広1・2丁目、若草1丁目、中田原、荒井、岡、今泉、町島、富池、市野沢、練貴、小滝、北金丸、南金丸など 黒羽地区：黒羽向町、黒羽田町、余瀬、蜂巢 など
6月中旬 ～7月上旬	大田原地区：山の手2丁目、城山1・2丁目、元町1・2丁目、新富1・2・3丁目、中央1・2丁目、本町1・2丁目、美原1・2・3丁目、浅香1・2丁目など 湯津上地区：湯津上、佐良土、蛭畑、蛭田
7月中旬 ～8月上旬	大田原地区：奇数月検針口径20mm以上メーター 黒羽地区：前田、堀之内、北滝、須佐木、両郷、寒井、北野上、須賀川
8月中旬 ～9月上旬	大田原地区：偶数月検針口径20mm以上メーター 湯津上地区：蛭田、新宿、片府田
9月中旬 ～10月上旬	大田原地区：上奥沢、奥沢、北大和久、鹿畑、倉骨、親園、浅香5丁目、実取、花園、荻野目、上石上、下石上、薄葉、平沢、佐久山 黒羽全地区：口径20mm以上メーター
10月中旬 ～11月上旬	大田原地区：浅香3・4丁目、若松町、富士見1・2丁目、若草2丁目、加治屋、福原、大神、佐久山、藤沢 湯津上全地区：口径20mm以上メーター

住まい・暮らし

水道メーターを交換します

みなさんが使用している水道メーターは、使用水量を適正かつ正確に計量するため、有効期間が定められています。有効期間が満了する水道メーターについては、次のとおり交換を行います。

なお、水道メーターの交換は、市の指定給水装置工事事業者証の写し

を携行する市指定業者が、該当する方々のお宅へ伺い、交換しますので、特段のご協力をお願いいたします。

近年、交換するメーターの数が増加しています。円滑な交換作業に市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

●日程 左表のとおり

※都合により一部地域が変更になる場合もあります。

●メーターの交換に関しては費用はかかりません。

※一部修繕に自己負担がある場合があります。

問い合わせ

水道課工務係
TEL (23) 8713



土・日・祝日・夜間の漏水、

水道工事に関する問い合わせは、

「大田原管工工業協同組合」へ

●大田原・湯津上地区

TEL 090・7234・4462

●黒羽地区

TEL 090・2157・1513

電話加入権を公売

県税滞納のため差し押さえた電話加入権を公売します。

●日時

5月21日(金)午前10時

●場所

栃木県那須庁舎第2会議室
(大田原市中央1・9・9)

●持参するもの

- 現金
- 印鑑
- 筆記具



●問い合わせ
大田原県税事務所収税課

TEL (23) 4171

橋の道路照明「エコ消灯」継続

平成21年11月から平成22年2月まで県内全域で道路照明の消灯試験を

実施し、その後アンケート調査を行った結果、95%の方から「大いに賛成・安全性が確保できれば賛成」という回答を得ました。これにより、平成22年3月以降も1年間消灯を継続することとなりました。

●実施場所

主要地方道大田原高林線今泉橋
(大田原市今泉地内)

●実施内容

4基の照明のうち2基消灯
平成22年3月から1年間

●実施期間

●問い合わせ

栃木県大田原土木事務所保全部
TEL (23) 6543
TEL (23) 6544



大田原市消費生活センター情報

不用品登録状況 (4月19日現在)

◆ゆずりたい ※有料希望は受け付けません

- お母さん・お子さん向け
チャイルドシート、テーブルチェア
ベビーカー、ベビーベッド
ランドセル
- 家具・インテリア・電化製品・楽器
洋服ダンス、和ダンス、サイドボード
応接セット、学習机、冷蔵庫
電子オルガン、エレクトーン
- その他
硬式テニスラケット



◆ゆずってほしい

- お母さん・お子さん向け
乳児用チャイルドシート
ベビー服、ベビー用品一式
子ども服、布生地
子ども用マウンテンバイク
- 家具・インテリア・電化製品・楽器
マッサージチェア
ロックミシン、整理ダンス
掃除機、洗濯機
テレビ、電子ピアノ
DVDデッキ・プレーヤー
- その他
大田原女子高校冬用制服上下 (11号)
宇短附高女子用制服一式 (L~LL)
着物一式、スクーター、自転車
竹製苗運びかご、大八車・荷車
米びつ (木製)、マブシ織り具
農業用手押し式溝切り機



不用品受け渡しに関する注意事項

- 品物は消費生活センターには置いてありません。センターに連絡をいただいた後は、相手方を紹介し、個人間のやり取りとなります。
- お互いの話し合いにより、原則として無料で受け渡しをお願いします。有料希望は受け付けません。
- トラブルを防ぐため、内容変更や結果(成立・不成立など)をセンターにご連絡ください。
- 連絡がない場合は、登録日から6か月で登録抹消いたします。

投資は慎重に考えましょう!

Q「老後の資金は今あるお金を減らさないことから始めます」と、電話で安全な資産運用を勧められた。未公開株との事だったので、問題が多いとテレビで言っていたと答えたら、有名なネットの会社で確実という。また発展途上国へ社会貢献している会社の社債も組み込み元本保証、金利も10%確実、「今の銀行の金利を考えてください」と言われた。自宅へ訪問するという話だけでも聞こうかと思う。大丈夫だろうか。

A 投資とは、資(宝物、財貨)を投げると書きます。預金とは、お金を預けると書き、保管を依頼する意味合いです。字を見ただけでもわかるように全く違う性質の物です。預けたものはいずれ返ってきますが、投げてしまったものはどうなるかわかりません。絶対確実はあり得ませんし、多かれ少なかれリスクは付いて回ります。投資を勧める業者の中には悪質業者もいますので十分注意しましょう。

①登録金融機関の確認をしましょう!

株式や投資信託などの取引が行えるのは、証券会社(金融商品取引業者)や銀行などの登録金融機関です。登録は金融庁のホームページ(<http://www.fsa.go.jp/>)を開いて「所管金融機関の状況」から確認できます。

なお、「登録がある」から「信用できる」とは限りませんのでご注意ください。

②元本保証、値上がり確実、〇〇%保証などを強調するセールスは要注意!

「必ずもうかる」などの利益を断定的にうたうことは、法律で禁止されています。

③勧誘電話は、すぐ切りましょう!

長く会話に付き合うと「見込み客」とみなされ以後拒否することが困難になります。聞く気がなければ、すぐに電話を切りましょう。

④断る勇氣を持ちましょう!!

金融商品は、自らの意思で吟味し購入するもの。業者側からの勧誘は、いかなる場合も、まずは疑ってかかるべきです。少しでも不安や不審と思ったら断りましょう。

◎相談受付時間の延長

消費生活センターでは、通常の受付時間に加え、次の時間に相談を受け付けます。

○毎月第1土曜日(23年1月は除く)

午前9時から正午、午後1時から4時

○毎月第1および第3金曜日 午後4時から6時

■問い合わせ 大田原市消費生活センター (住吉町1-9-37) TEL (23) 6 2 3 6

《通常受付時間》平日 午前9時~正午、午後1時~4時

毎年5月は
「消費者月間」です

「消費者月間」の由来

「消費者月間」には、消費者問題に関する啓発・教育などが集中的に行われます。これは、国民の消費生活の安定と向上を目的として、昭和43年5月に「消費者保護基本法」(現在は消費者基本法)が施行されたことに由来し、昭和63年から始められました。

今年の統一テーマは、「守ろうよ、みんなを!」なくそう!高齢者の消費者被害」です。

今年の1月から開始しました「消費者ホットライン」の電話番号0570・064・370の周知も合わせて行います。

消費生活センターの取り組み

大田原消費生活センターでは、街頭での啓発チラシ配布を行うなど、相談窓口の周知を行います。

また、悪質商法の対処法などを紹介し事前に被害を防止する出前講座を随時受け付けています。自治会や老人会などの単位で開催できますので、希望があればお問い合わせください。

■問い合わせ

大田原市消費生活センター

(大田原市住吉町1-9-37)

TEL (23) 6 2 3 6

レジ袋削減による地球温暖化防止にご協力を

市では、1月に全世帯にエコバッグを配布し、地球温暖化防止のためレジ袋削減の取り組みを支援しています。現在レジ袋無料配布中止に協力いただいている市内の店舗は次のとおりです。

市民の皆様にはより一層ご協力くださるようお願いいたします。

●レジ袋無料配布中止協力店舗

- さかいリショップ パース黒羽店
- 塩原屋中田原店
- 三桝屋大田原店
- たいらや大田原店
- 栃木県職員生活協同組合

■問い合わせ

生活環境課環境政策係
TEL (23) 8706



「みんなで参加きれいなまち」ごみの一斉清掃実施

5月30日(日)は、「ごみゼロの日」です。みなんで参加して私たちのまちをきれいにしましょう。

●日 時 5月30日(日)

午前7時～9時

●ごみ集積場所 各自治会の回覧板でご確認ください。

●対象となるごみ

不法投棄された「ゴミを」「もやせるごみ」「ビン・ガラス類」「かん類」「もやせないごみ」に分別して収集。

●注意事項

① 拾ったごみは、きちんと種類別に分別しましょう。

② 拾ったごみは、各自治会に配布するボランティア袋に入れて出してください。

③ 家庭のごみは、出さないでください。

■問い合わせ

生活環境課生活環境係
TEL (23) 8706

〈5月30日当日の問い合わせ〉

広域クリーンセンター大田原
TEL (20) 2270



資源ごみ回収報償金制度

市では、ごみの減量化、資源化を推進するとともに、ごみ問題に対する市民意識の高揚を図ることを目的として、「資源ごみ回収報償金制度」を実施しています。

報償金の対象となる資源ごみや手続きについては次のとおりです。

●報償金の額

- ・紙類 1kgあたり4円
- ・ペットボトル 1袋300円(市が貸与する専用の回収袋)

●必要な手続き

- ① 毎年度、団体登録の届出を行ってください。(随時受付)
- ② 上半期分と下半期分の年2回、実績報告書と請求書を提出してください。

■問い合わせ

生活環境課生活環境係
TEL (23) 8706



広域クリーンセンター大田原からのお知らせ 『ダイオキシン類測定分析結果』

広域クリーンセンター大田原の排出ガスについて、ダイオキシン類対策特別措置法第28条の規定に基づき、平成21年12月17日および平成22年3月5日にダイオキシン類の濃度測定を実施しました。分析結果は1号煙突、2号煙突とも、各排出基準を下回る結果でした。

《ダイオキシン類測定分析結果》

【測定日：平成21年12月17日】

単位:ng-TEQ/m³N

測定値		排出基準	
1号煙突	2号煙突	ガイドライン 排出基準 (法定排出基準)	自己規制値※
0.00065	0.0043	0.1以下 (1.0以下)	0.05以下

※自己規制値：広域クリーンセンター大田原が独自に設定した基準値です。

【測定日：平成22年3月5日】

単位:ng-TEQ/m³N

測定値		排出基準	
1号煙突	2号煙突	ガイドライン 排出基準 (法定排出基準)	自己規制値※
0.0083	0.000000075	0.1以下 (1.0以下)	0.05以下

※自己規制値：広域クリーンセンター大田原が独自に設定した基準値です。

■問い合わせ

TEL 広域クリーンセンター大田原
(20) 2270

平成22年度 介護予防リーダー研修会日程表

回	月 日	研 修 内 容	担当・講師
1	5月26日 (水)	開講式 老化とは 「老人のこことからだの特性」 高齢者の特徴とその接し方	高齢いきがい課 国際医療福祉大学 医師
2	6月3日 (木)	介護予防とは 運動について 「高齢者における運動の効果」	高齢いきがい課 国際医療福祉大学 理学療法士
3	6月8日 (火)	認知症について 「どんな症状があるの？ お年寄りの気持ちは？ 関わりのコツ」 認知症サポーターについて	国際医療福祉大学 作業療法士
4	6月17日 (木)	口腔ケアについて 「なぜ大切か？ 上手なケアとは」	高齢いきがい課 国際医療福祉大学 言語聴覚士
5	6月24日 (木)	体力測定 「自分自身の体力を知ろう」	国際医療福祉大学 理学療法士
6	7月8日 (木)	筋力アップ体操 実技 閉講式 修了証授与	国際医療福祉大学 理学療法士 高齢いきがい課

市では、介護予防を進める地域のリーダー役となる「介護予防リーダー」を養成します。
現在265名の介護予防リーダーが、自分自身の介護予防の実践、地域の介護予防事業などで活動してい

健康・福祉

介護予防リーダー養成
研修会参加者募集

- 研修日程 左表のとおり
- 開催時間 午前9時30分～11時30分（第1回のみ午前10時～正午）
- 開催場所 国際医療福祉大学
- 定員 50名
- 申込期間 5月10日（月）～5月20日（木）
- 申し込み・問い合わせ
高齢いきがい課介護予防係
TEL (23) 8917

保健センターの教室・相談

TEL

日時	場所	内 容	持ち物
5月27日(木) 9:30～11:00	黒羽 保健センター	身長と体重測定 育児相談	親子健康手帳 (母子健康手帳)

管理栄養士・保健師・看護師が子育てについての相談を受けます。

TEL (23)

日時	場所	内 容	持ち物
5月21日(金) 9:30～11:30	大田原 保健センター	講話 集団指導(親子のスキンシップ)	親子健康手帳 (母子健康手帳)

10か月～11か月のお子さんを対象とした、こことことばを育む準備の教室です。対象者には個別に通知します。

TEL (23)

日時	場所	内 容	持ち物
5月18日(火) 9:15～11:30	黒羽 保健センター	正しいウォーキングの方法 ストレッチ <small>ほか</small>	飲み物・帽子 タオル

ストレッチや筋力トレーニングで身体をほぐし、ウォーキングを行います。事前に電話予約が必要です。

TEL (23)

日時	場所	内 容	持ち物
5月25日(火) 9:30～11:30	大田原 保健センター	与一いきいき体操	

住み慣れた地域でいきいきと自分らしく生きるために、積極的に身体を動かし、脳を活発に働かせましょう。

TEL (23)

日時	場所	内 容	持ち物
5月27日(木) 10:00～11:30	大田原保健 センター <small>ほか</small>	しんとみりフレッシュパークまでの ウォーキングと与一いきいき体操 <small>など</small>	飲み物・帽子 タオル

健康で自立した生活を続けるために、体を動かし、心身ともにリフレッシュしましょう。

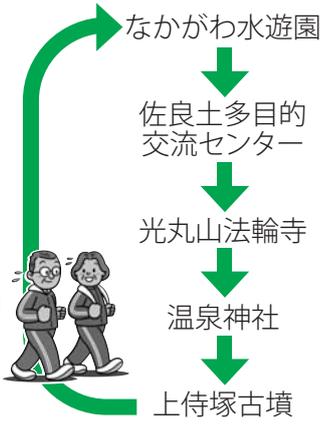
健康・福祉

「メタボボイステ」一緒にいかが？
歩いて郷土の新発見!!
健康ウォーク参加者募集

市内のウォーキングコースを歩いて、新たな発見をしながら心地よい汗を流し、日頃の運動不足を解消しましょう。

- **主催** メタボボイステ推進連絡会
- **日時** 5月29日(土) 小雨決行
集合 午前9時
午前9時30分～11時30分(休憩時間含む)

- **集合場所** なかがわ水遊園駐車場
- **ウォーキングコース** 約7km
「屋号をくぐって鮎に会いに行こうコース」(湯津上1万歩マップ参照)



- **対象者** 市内在住・在勤の方
- **持ち物** 飲み物・タオル・帽子・障害保険加入代100円
- **申込方法** 5月10日(月)～5月21日(金)の期間中に、推進連絡会まで電話で申し込み。

メタボボイステ推進連絡会とは

市の特定健診・特定保健指導を受けて発足した市民主催の自主的な会です。健診の結果から、「食べ過ぎ・運動不足」が代謝を低下させ、動脈硬化性変化をもたらすことに気づき、自分なりの目標を掲げて、日々の生活を見直してまいります。この会で、仲間とともに運動や食事量について学び合っています。随時会員募集中ですので、関心のある方は推進連絡会までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ

- メタボボイステ推進連絡会
会長 平野保男
- TEL (98) 2359
- 健康政策課成人健康係(共催)
TEL (23) 7601

要約筆記通訳者養成講座(基礎課程)受講生募集

要約筆記とは

中途失聴や難聴の方で、手話になじみがない方に対し、会話の内容を要約し、その場で文字にして伝える筆記通訳のことをいいます。会話を全て文字にして伝えるのは難しく、それを要約するため「要約筆記」といいます。

- **期間** 6月4日(金)～9月24日(金) 毎週金曜日 全16回
- **時間** 午後1時30分～3時30分
- **場所** 市役所東別館1階会議室
- **対象者** 市に住所を有する方

定員 先着10名

- **受講料** 無料 ただし、テキスト代自己負担(2000円程度)。

- **申込方法** 5月6日(木)～5月25日(火)までの期間中に、福祉課福祉支援係に電話で申し込み。

注意事項 基礎課程終了後、引き続き市で行う要約筆記奉仕員養成講座(応用課程)を受講し、登録することにより、要約筆記奉仕員として、聴覚に障害をもつ方をサポートする活動ができます。

- **申し込み・問い合わせ**
福祉課福祉支援係
TEL (23) 8921

第6回栃木県障害者スポーツ大会の参加選手の募集について

- **日時** 9月26日(日) 午前8時30分～(小雨決行、荒天中止)

- **場所** 栃木県総合運動公園、栃木県体育館プール館、とちぎ福祉プラザ

- **競技種目** 陸上競技、卓球、アーチェリー、フライングディスク、水泳、サウンドテーブルテニス、グランドソフトボール、ソフトボール、車いすバスケットボール

- **対象者** 平成22年4月1日現在、県内に居住する満12歳以上の身体障害者および知的障害者

- **申込方法** 次の窓口へ直接申込。
① 在宅の方：市福祉課福祉支援係
② 学校在籍の方および施設などを利用している方：学校・施設など

申込期間 5月14日(金)～6月2日(水) 期限厳守

- **問い合わせ**
市福祉課福祉支援係
TEL (23) 8921

- **栃木県障害者スポーツ協会**
TEL 028 (624) 2761



家族の「心の病」でお悩みの方 家族教室を開催しています

県北健康福祉センターでは、家族がうつ病や統合失調症などの心の病にかかり、悩んでいる皆さんを対象に、心の負担を軽くするための家族教室を開催しています。

日時・内容

5月21日(金)	「家族の気持ちを話してみよう」	担当：精神保健福祉士
6月18日(金)	「家族の気持ちを話してみよう」	担当：精神保健福祉士
7月16日(金)	「生活とリハビリテーション」	担当：作業療法士
● 時間(各日共通) 午後1時30分～3時30分		

- **場所** 県北健康福祉センター
- **対象** 統合失調症・うつ病などの心の病を持つ方の家族

- **参加費** 無料
- **申込方法** 事前に電話で申し込み

- **申し込み・問い合わせ**
県北健康福祉センター健康支援課
TEL (22) 2259

国民年金

こんなときにはこんな手続きを
国民年金・その他の年金の届出について

こんなとき	届け出る窓口	備 考
20歳になったとき (学生・無職の方)	市国保年金課国民年金係 湯津上支所総合窓口課 黒羽支所市民福祉課	20歳になる前月に、日本年金機構から送付される「国民年金加入届」を窓口に提出します。第1号被保険者になります。
就職したとき	勤務先	勤務先を通して手続きを行い、厚生年金や共済年金などに加入します。第2号被保険者になります。
退職したとき	市国保年金課国民年金係 湯津上支所総合窓口課 黒羽支所市民福祉課	国民年金第1号に切り替えます。第2号被保険者から第1号被保険者になります。被扶養配偶者も第1号被保険者になります。
配偶者(第2号被保険者)の扶養になったとき	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先を通して、加入していた年金から、国民年金第3号に切り替えます。第3号被保険者になります。
配偶者の扶養からはずれたとき・配偶者が退職したとき	市国保年金課国民年金係 湯津上支所総合窓口課 黒羽支所市民福祉課	国民年金第3号から、国民年金第1号に切り替えます。第3号被保険者から第1号被保険者になります。
扶養されている配偶者の勤務先が変わったとき	配偶者の勤務先	配偶者の新しい勤務先を通して変更の届け出をします。

こんなとき	手続きの方法
年金手帳をなくしたとき (手帳の再交付の申請)	第1号被保険者は、市国保年金課国民年金係、湯津上支所総合窓口課、黒羽支所市民福祉課、大田原年金事務所のいずれかへ申請。 第2号被保険者(厚生年金・共済年金等加入者)や第2号被保険者に扶養されている配偶者(第3号被保険者)は、第2号被保険者の勤務先を通して申請を行います。
国民年金保険料の口座振替(開始・停止・変更)をするとき	金融機関へ年金の口座振替依頼書等を提出します。
国民年金保険料の納付書をなくしたとき	大田原年金事務所で納付書の再発行をします。

■問い合わせ 市国保年金課国民年金係 TEL(23)8928 大田原年金事務所 TEL(22)6313

子育て

子育て支援情報

■問い合わせ こども課子育て支援係 TEL(23)8932



名称(場所)・開設時間・内容	開設曜日
子育てサロン ★開設時間 9:00~12:00 赤ちゃんから就園前までのお子さんと保護者の交流の場です 	子育てサロン かねだ(金田北地区公民館) 火曜日 ★休館日:5/4
	子育てサロンのざき(うすばアットホーム) 木曜日
	子育てサロン かわにし(川西高齢者ほほえみセンター) 月・水曜日 ★休館日:5/3、5/5
つどいの広場 ★開設時間 9:00~14:00 就園前のお子さんと保護者が交流を図りながら育児相談などを行うための場です。	つどいの広場 県北体育館(県北体育館幼児体育室) 火・木・金および第2土曜日 ★休館日:5/4
	つどいの広場 さくやま(旧さくやま保育園) 月・水・金および第4土曜日 ★休館日:5/3、5/5
子育て支援センター ★開設時間 午前の部 9:00~12:00 午後の部 13:00~16:00 親子交流の場の提供や子育ての悩みに関する相談・適切なアドバイスを行います。なお、電話相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。	すみよし子育て支援センター(子育てプラザ館) TEL(23)8728 毎週 月~金曜日 ★休館日:5/3、5/4、5/5
	しんとみ子育て支援センター(しんとみ保育園) TEL(22)5577
	ゆづかみ子育て支援センター(ゆづかみ保育園) TEL(98)3881
	くろばね子育て支援センター(くろばね保育園) TEL(59)1077

★お願い★

各施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いいたします。

スポーツ

**アウトドア綱引大会
2010全日本選手権大会
第6回全国青少年競技大会**

- 日時 5月16日(日)
午前9時15分～
- 場所 ふれあいの丘 多目的運動場
- 参加チームなど
○2010全日本アウトドア綱引選手権大会
・地元「おたわら消防」チームが参加
・主催 (社)日本綱引連盟
○第6回全国青少年アウトドア綱引競技大会
・全国および市内の小・中学生60チームが参加。
・主催 市・(社)日本綱引連盟



昨年中学生男子の部で優勝した大田原中学校柔道部

問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL(22)8017

**第38回市民バドミントン大会
参加者募集**

- 日時 5月16日(日)
午前8時10分受付開始
午前8時30分試合開始
- 場所 大田原体育館
- 参加資格 市内に在住、在勤、通学している方
- 種目 男女ダブルス(上級・中級・初級者に分かれます)
- 参加料 1チーム2000円
(中学生以下は1000円)
- 申込方法 5月6日(木)までに、スポーツ振興課(県北体育館内)まで申し込み。
- ※受付時間は、午前8時30分から午後5時15分、土・日・祝日を除く。
- 申し込み・問い合わせ
スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL(23)8017



教育・文化・教養

**平成22年度古文書入門講座
(とちぎ県民カレッジ連携講座)**

くずし字の読み方を学び、大田原の歴史にふれてみませんか。本年度は、かつて大田原地域の領主であった那須氏および福原氏に伝来した古文書を取り上げます。「一回読み切り方式」ですので、ご自身のペースにあわせてご参加いただけます。

日程とテーマ

月 日	テーマ
6月5日(土)	古文書を読むにあたって 那須氏宛ての関東公方書状を読む
6月12日(土)	那須氏宛ての豊臣秀吉朱印状を読む
7月3日(土)	関ヶ原合戦の恩賞に関わる古文書を読む
7月10日(土)	徳川将軍家から福原氏へ出された古文書を読む
7月17日(土)	大名行列についての記録を読む
7月24日(土)	「生類憐みの令」に関わる古文書を読む
8月7日(土)	那須家の家宝返還に関わる古文書を読む
8月21日(土)	家の存亡に関わる古文書を読む
9月4日(土)	福原氏宛ての老中書状を読む
9月18日(土)	交代寄合那須衆の交流に関する古文書を読む

- 時間 毎回午後1時30分～3時30分
- 場所 黒羽芭蕉の館 研修室
(大田原市前田980・1)
- 対象者 初心者対象。各回の講座で取り上げる古文書は、過去の講座で読んだものとは重複しないので、経験者の受講も可。
- 定員 50名(定員になり次第締め切り)
- 講師 阿部能久(那須与一伝承館学芸員)
- 持参するもの
鉛筆、ノートなど

受講料 無料

●申込方法 5月7日(金)から6月4日(金)までに、芭蕉の館の窓口へ直接または電話・FAXで申し込み。



豊臣秀吉朱印状

申し込み・問い合わせ

黒羽芭蕉の館
TEL(54)4151
FAX(54)4188

「第20回生涯学習フォーラム」の企画運営に参加しませんか

市教育委員会では、住民が積極的に参加し、生涯学習を広く推進するため「第20回生涯学習フォーラム」を11月13日(土)に開催します。企画委員として、大田原市の生涯学習や地域づくりのイベントについて、企画運営に参加してみませんか。次のとおり募集しますので、ぜひご参加ください。

- 応募資格 市内在住または通勤・通学している18歳以上の方
- 募集人員 20名程度
- 主な役割 フォーラムの内容の企画・検討・運営
- 応募締切 5月28日(金)
- 問い合わせ
生涯学習課生涯学習係
TEL(98)7115

平成22年度高校生交流事業 ホストファミリー募集

市では、平成元年から英国スコットランド・セントアンドリュースから4名の高校生を受け入れ、市内一般家庭でホームステイをしながら日本の文化や生活習慣を学んでもらう交流事業を実施しています。

この高校生たちを受け入れていただけのホストファミリーを募集します。



昨年度交流したセントアンドリュースと市内の高校生

●ホームステイの期間

7月27日から8月10日までの15日間(予定)

●応募要件

高校生のいる家庭(平成22年4月現在)

●応募方法

5月28日(金)までに、生涯学習課または各地区公民館にある「ホストファミリー登録申請書」を直接

または郵送で生涯学習課まで提出してください。
問い合わせ
生涯学習課生涯学習係
TEL(98)7115

第9回大田原市女性の海外研修事業参加者募集

市では、広く国際的視野を持ち地域に寄与する人材の育成を図るため、女性を海外に派遣する「大田原市女性の海外研修事業」を実施しています。

●派遣先 フランス・イギリス

●派遣期間 10月5日(火)～10月14日(木)までの10日間

●派遣人員 10名

●研修内容

・事前研修3回実施
〔第1回7月、第2回8月(1泊2日の宿泊研修)、第3回9月〕

・現地研修 訪問国における施設訪問研修(女性、環境、福祉、教育問題など)やホームステイなど

・事後研修 報告会、報告書作成など

●研修費 個人負担 20万円

●募集期間 4月26日(月)～6月10日(木)

●応募資格

・大田原市民で、昭和30年4月2日から昭和60年4月1日生まれの女性。ただし、学生および5年以内

に公費により海外研修に参加した方を除く。

・地域活動に関心を持っており、研

修終了後、男女共同参画の推進を図るため、将来にわたって積極的に地域活動ができる方
・心身ともに健康で協調性に富み、事前研修から事後研修までの全日程を通して参加でき、規律ある団体行動ができる方

●応募方法 海外研修参加申込書に、「研修成果を活動にどう生かしていきたいか」をテーマに800字程度にまとめた小論文を添えて、企画政策課に申し込み。

※参加申込書と小論文の用紙は、企画政策課にあります。
●選考 応募者の中から、小論文と面接により選考。(選考日は6月下旬の予定)

●申し込み・問い合わせ 企画政策課男女共同参画係
TEL(23)8701

栃木県シルバー大学校北校 第32期生募集

栃木県シルバー大学校は、高齢者の生きがいある人生を支援するとともに、地域活動実践者の養成を目指しています。

●学習年限 平成22年10月入学・平成24年9月卒業の2年間

●授業時間 週1回(原則火曜日)、1日4時間(午前10時～正午、午後1時～3時)

●授業料 年額1万8000円、その他資料代、自治会活動・クラブ活動・実習教材・通学などの経費

は自己負担。

●応募資格

- 60歳以上で県内に在住の方
- 地域活動を実践している方、または地域活動に意欲がある方
- 50歳～60歳未満の方で、②の要件を満たし、市の推薦を得られる方

●募集定員 120名

●応募者多数の場合は、抽選により決定。入学の可否は、8月下旬までに直接通知。

●入学願書受付期間

6月1日(火)～30日(水)

※郵送の場合、6月30日(水)当日消印有効

●応募方法

入学願書を高齢いきがい課に直接または郵送で提出。入学願書は高齢いきがい課(市役所東庁舎別館)で配布。

●北校説明会

○日時

・第1回 5月14日(金)午前10時～

・第2回 6月18日(金)午前10時～

○場所 栃木県シルバー大学校北校(矢板市矢板54)

※入学を希望する方は、説明会にできるだけ参加してください。

●問い合わせ

栃木県シルバー大学校北校

TEL 0287(43)9010

市高齢いきがい課高齢対策係

TEL(23)8740

和太鼓作曲第一人者 藤田正典先生追悼演奏会

旧黒羽町出身で、黒羽太鼓や与一太鼓の育成に尽力した和太鼓作曲の第一人者、藤田正典先生を追悼する演奏会を開催します。

- 日時 5月23日(日)午後1時30分開演
- 場所 大田原市ピアートホール
- 出演 黒羽太鼓・与一太鼓(以上大田原市)、戊辰太鼓(日光市)、流響塩原太鼓(那須塩原市)、喜連川公方太鼓(とくろ市)
- 入場料 無料
- 主催 藤田正典先生追悼演奏会実行委員会代表 黒羽太鼓 大平弘之
- 問い合わせ 文化振興課文化振興係
TEL (23) 8718

税

軽自動車税減免のお知らせ

身体が不自由であったり、心身の発達や精神に障害があったりするため使用される軽自動車については、一定の要件のもとに軽自動車税が減免されます。

- 対象となる車両
- 障害者が所有し、障害者本人が運転する車
- 障害者または障害者と生計を一にする方もしくは常時介護をする方が所有し、生計を一にする方もしくは常時介護をする方が運転する車

※構造が身障者の利用に供するための車(車いす移動車)や公益のために直接専用する車も減免の対象になります。

●減免の対象となる障害の範囲

- 身体障害者手帳の交付を受けていて、一定の要件に該当する方
- 戦傷病者手帳の交付を受けていて、一定の要件に該当する方
- 療育手帳の交付を受けていて、障害の範囲が「A」「A1」「A2」の方
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けていて、障害の程度が「1級」の方

※該当要件や詳細はお問い合わせください。

●申請に必要なもの

- 手帳(身体障害者手帳・療育手帳など)
- 運転する方の運転免許証
- 軽自動車税納税通知書
- 印鑑

●申請する期間

軽自動車税納税通知書が届いてから(5月12日発送)、軽自動車税納期限5月31日(月)までに申請してください。

●その他

- 申請期間を過ぎると、減免を受けることができません。
- 減免の対象は、普通自動車等を含めて1人1台です。

●普通自動車については、大田原県税事務所(TEL 23・4172)にお問い合わせください。

●申請窓口・問い合わせ

- 申請窓口 湯津上支所総合窓口課
TEL (23) 8785
- 問い合わせ 黒羽支所観光経済課
TEL (98) 2111
TEL (54) 1114

酒類販売管理協力員募集

●活動内容 酒類小売販売場(スーパー、コンビニエンスストア、小売酒販店など)で買い物などをする機会を利用して、未成年者飲酒防止に関する表示や店頭価格の状況を確認し、その内容を所定の用紙に記載して所轄税務署へ提出。

※応募方法、募集期間など詳しくは、国税庁ホームページを参照

▶ <http://www.nta.go.jp>

●問い合わせ

- 宇都宮税務署 酒類指導官
TEL 028(621)2249

産 業

農業者・農民生産組織などの皆様へ 市単独補助金の案内

市では、農業における園芸振興、産地育成のために、市単独補助金として購入費や資材費を補助するさま

ざまな事業を行っています。

平成22年度において該当する事業を予定している農業者・農民生産組織などの皆様は、ぜひご利用ください。

●事業内容

- 申請について 施設や機械を導入する3か月前までに農政課まで相談にお越しください。

【市単独補助金一覧】

事業名	事業内容	補助内容	補助対象
保冷库導入事業	園芸用保冷库(1.5坪以上) 購入費補助	3分の1以内(12万円上限)	個人生産組織など
園芸拡大支援事業	園芸用パイプハウス資材費補助 330～1,000㎡	3分の1以内(1㎡あたりの上限有)	個人生産組織など
営農集団共同利用機械導入事業	共同利用施設・機械購入費補助	4分の1以内(50万円上限)	生産組織など
アスパラガス生産拡大支援事業	アスパラガス種子および苗購入費補助(10a以上作付)	3分の1以内	個人生産組織など

●問い合わせ

- 農政課農産園芸係
TEL (23) 8292

カモ・カラスの捕獲・駆除を実施します！

有害鳥獣であるカモやカラスは農作物や稲・苗などを食べるため、毎年多くの田畑が被害を受けています。市ではこれらの被害対策として次のとおり有害鳥獣の捕獲・駆除を実施します。田畑・山林の近くでの農作業や子どもを外遊びには、十分注意してください。

- 捕獲期間 5月21日(金)・22日(土)
- 駆除対象鳥獣 カモ・カラス

- 駆除方法 銃猟による捕獲・駆除
- 対象地区 金田・親園・野崎・佐久山地区、湯津上全地区、黒羽全地区
- 実施主体 対象地区の区長会
- 問い合わせ 農林整備課林業振興係
TEL(23)8126



甲種防火管理者資格取得講習会のご案内

- 日時 6月15日(火)・16日(水)
午前9時30分～午後4時40分
(受付は午前9時～9時30分)

今月の統計

※「交通事故」「火災救急」の()内の数字は平成22年1月からの累計です。

◆人口の動き(4月1日現在)

住民基本台帳人口+外国人数

男	37,497人
女	38,138人
計	75,635人
世帯数	26,696世帯

統計調査に基づく人口

男	39,456人
女	38,236人
計	77,692人
世帯数	27,845世帯

3月中の異動(住民基本台帳による)

転入	481人	出生	48人
転出	583人	死亡	70人

※住民基本台帳人口

日本国籍を有する者で、国内の市町村に住所を定めている者として、当該市町村の住民基本台帳に記載されている者の数およびそれらの者が構成している世帯の数。

※統計調査に基づく人口
国勢調査を基に推計した人口。

◆交通事故 3月分

人身事故	24件(72件)
死者	2人(5人)
負傷者	30人(97人)
物件事故	180件(521件)

◆火災・救急 3月分

火災発生件数

建物	0件(3件)
林野	0件(0件)
その他	1件(4件)
計	1件(7件)
損害額	0千円(6,843千円)

救急出場件数

交通	35件(72件)
急病	109件(377件)
その他	56件(162件)
計	200件(611件)

救急車の適正利用にご協力ください

消防署テレホンサービス

火災発生時の情報をお知らせします
TEL(22)0119

国民の祝日には国旗を掲げましょう

国旗セット購入のお問い合わせは総務課総務防災係まで。見本もあります。

■問い合わせ 総務課総務防災係
TEL(23)1111

図書館だより

図書館のホームページ上で蔵書の予約ができます。詳しくは、各図書館までお問い合わせください。

http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html

大田原図書館

開館時間 平日 9:30~19:30
土日祝 9:30~17:30
TEL(23)4560

♪ピノキオおはなし会♪

- 日時 5月9日(日)、5月16日(日) 午後2時~3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演 ピノキオ会員のみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ・紙しばい・工作など

♪子どものつどい♪

- 日時 5月8日(土) 午後2時~3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演 ガールスカウトのみなさん
- 内容 ブックトーク・紙しばい・工作など



黒羽図書館

開館時間 平日 9:30~18:30
土日祝 9:30~17:30
TEL(59)0855

♪コアラおはなし会♪

- 日時 5月9日(日) 午前11時~11時45分
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 出演 おはなし会コアラのみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ・紙しばいなど

湯津上庁舎図書室

開館時間 平日 9:00~17:00
土日祝 9:00~17:00
TEL(98)2111

- 場 所 金田北地区公民館
- 大田原市市野沢1988-1
- 定員 130名(定員になり次第締め切り)
- 受講料 6000円(テキスト代含む。欠席の場合、受講料の払い戻しなし。)
- 受付期間 5月19日(火)~5月25日(火)
- 申込方法 講習申込書を財団法人日本防火協会のホームページからダウンロードし、同協会までFAXで申し込み。

申し込み・問い合わせ

財団法人日本防火協会

TEL 03(3591)7121

FAX 03(3591)7130

http://202.218.112.109/

tec_info/index.php

※問い合わせのみ

大田原地区広域消防組合

消防本部予防課

黒磯那須消防本部予防課

TEL(22)3016

0287(62)0864

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 5月20日(木)午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 5月22日(土)午前9時～
一般電話予約 5月24日(月)午前9時～

第54回レクチャー・コンサート/シューマン生誕200年記念事業 ●渚智佳ピアノリサイタル

♪当ホール館長で音楽評論家の丹羽正明がクラシックの本質を分かりやすくレクチャーします。今回は個性的表現の面ですぐれ、鋭い感性と知性に恵まれていたシューマンのピアノ曲に迫ります。

日時・会場

8月20日(金)
午後6時開演/大ホール
第1部 レクチャー
「シューマンの人と作品」
第2部 コンサート

チケット

全席指定
一般 1,000円(友の会 900円)
※入場は就学児以上とさせていただきます。

【出演】

第1部 丹羽正明(解説) 渚 智佳(ピアノ)
第2部 渚 智佳(ピアノ)



楽器と遊ぼう～子ども・オーケストラたんけん～ 参加者募集!

子どもたちがオーケストラの楽器に触れて、オーケストラを丸ごと楽しめる「楽器と遊ぼう～子ども・オーケストラたんけん～」を開催します。詳しくはハーモニーホール事務局までお問い合わせください。

- 日時 6月27日(日) 午後1時開始
- 場所 那須野が原ハーモニーホール 大ホールほか
- 内容 楽器の音出し体験
オーケストラ音楽体験
- 対象 小学生・中学生
- 定員 100名(先着順)
- 費用 100円
- 指導・演奏 那須フィルハーモニー管弦楽団
- 申込方法 5月15日(土)～5月31日(月)の期間中にハーモニーホール事務局までお申し込みください。

昨年の「楽器と遊ぼう～子ども・オーケストラたんけん～」



チケット好評発売中

●上松美香アルパ・デュオ・コンサート ～生まれゆく時の中で～

日時・会場

5月23日(日)
午後3時開演
大ホール

チケット

全席指定
一般 2,500円
(友の会2,300円)
学生 1,500円

※入場は就学児以上とさせていただきます。



上松美香(アルパ)



藤間 仁(ギター)



黒岩麻衣子(アルパ)

●うたもいっぱい!つくってあそぼショー

日時・会場 5月30日(日)/大ホール
2回公演①午後1時30分開演
②午後3時30分開演

チケット

全席自由
大人 1,000円
(友の会 900円)
子ども(3才～小学生) 500円

※入場は3才以上とさせていただきます



うたのおねえさん・ゴロリ・ワクワクさん

第53回レクチャー・コンサート

●シューベルト ～ウィーン・ウィーン・ウィーン～

♪当ホール館長で音楽評論家の丹羽正明がクラシックの本質を分かりやすくレクチャーします。今回は特にドイツ歌曲において功績が大きく、「歌曲の王」と呼ばれたシューベルトに迫ります。

日時・会場

7月3日(土)
午後3時開演
大ホール
第1部 レクチャー
「シューベルトの歌曲」
第2部 コンサート

チケット

全席指定
1,000円(友の会 900円)

【出演】

丹羽正明(解説)
西村有希子(ソプラノ)
加来 徹(バリトン)
東井美佳(ピアノ)
齋藤雄介(クラリネット)



西村有希子(ソプラノ)



加来 徹(バリトン)



齋藤雄介(クラリネット)



東井美佳(ピアノ伴奏)

※入場は就学児以上とさせていただきます。

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880
大田原市本町1-2703-6 (9:00～17:00) 🌐http://www.nasu-hh.com/

市内サクラの名所めぐり



野崎第二工業団地の見事な桜並木(上石上)



水面にせり出す美原公園の巨木(美原)



青空に映える正覚山光厳寺の桜(寺宿)



城址を囲む御殿山のヤマザクラ(佐久山)



春雪の残る山々を背に「磯家氏神様の桜」(親園)



境内を華やかに彩る光丸山法輪寺の「西行桜」(佐良土)



迫力のある青木山龍念寺のシダレザクラ(中野内)



フォト
スケッチ
PHOTO SKETCH



4月10日 春の交通安全パレード
春の交通安全県民総ぐるみ運動の一環として、大型バイクによるパレードが行われました。栃木県警白バイ隊とともに、大型バイク愛好会会員が参加。道の駅那須与一の郷を起点に、交通安全をPRしながら2時間かけて市内をパレードしました。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係
TEL (23) 8700 までご連絡ください。



4月13日 おおや 大野放牧場 入牧(湯津上 大野放牧場)
桜が満開となったこの日、入牧が予定されている90頭のうち、乳牛35頭が入牧しました。まだほっそりとした牛も、27ヘクタールの牧草地を元気に駆け回りながら、収牧される11月初旬までには体重を約200kgも増やします。